

## 大阪府消費生活センター 10月の相談件数（速報値）

相談件数 843 件（対前月比 10.2%増、対前年同月比 14.5%増）

### 全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	賃貸アパート・マンション	52件
2位	化粧品	43件
3位	エステティックサービス	29件
4位	健康食品	20件
5位	紳士・婦人洋服	18件
	移动通信サービス	18件

- ・1位の「賃貸アパート・マンション」については、退去時の原状回復に関するトラブルが19件でした。その他、入居時の契約トラブルや居住中のトラブル（水漏れ、設備不良等）の相談が寄せられました。
- ・2位の「化粧品」に関する相談については、美容液、育毛剤等の「定期購入」の相談が43件のうち38件、4位の「健康食品」はダイエットサプリ等の「定期購入」の相談が20件のうち18件で、化粧品と合わせると「定期購入」に関する相談は合計56件でした。40歳以上の中高年からの相談が87.5%を占めました。
- ・3位の「エステサービス」については、回数無制限とうたって通り放題プランを提供していた脱毛エステ事業者が倒産したため、利用者からの相談が16件寄せられました。

### 65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	20件
2位	移动通信サービス	9件
3位	健康食品	6件
	修理サービス	6件
	金融関連サービスその他	6件

- ・2位の「移动通信サービス」については、「スマホに大手電話会社の関連会社を名乗って電話がかかり、身に覚えのない未納料金を請求された」等の相談が寄せられました。  
引き続き、身に覚えのない未納料金を請求される詐欺の相談が多く寄せられています。身に覚えのない未納料金を請求されても絶対に相手にせず、無視してください。